

令和3年2月1日

越谷保育専門学校  
校長 山崎芙美夫

## 令和2年度第2回教育課程編成委員会報告の公表について

教育課程編成委員会による本校の「令和2年度第2回教育課程編成委員会報告」を公表します。

### 1 委員名簿

委員長:山崎芙美夫委員 副委員長:美入昌男委員

#### (1)外部委員

池田 祥子	社会福祉法人杉の子保育会 評議員
石田 高幸	学校法人石田学園理事長 社会福祉法人わせだ会わせだっこ中央保育園長
植竹 清文	学校法人植竹学園 理事長
岡 美那子	社会福祉法人 まあれ愛恵会 さいたまたいよう保育園長
曾野麻紀	十文字学園女子大学 人間生活学部 幼児教育学科 准教授

(五十音順)

#### (2)学校側委員

山崎芙美夫	学校法人ワタナベ学園理事長兼越谷保育専門学校長
美入 昌男	越谷保育専門学校副校長兼学科長
古塩 秀明	同 事務長
会田 秀樹	同 教務部学科主任
東海林 孝	同 教務部学科主任
渋谷るり子	同 教務部学科主任
小林 恵二	同 事務部参事
佐々木舞子	同 教務部

### 2 教育課程編成委員会開催状況

- (1) 日時：令和2年11月12日（木）午前11時15分～12時00分
- (2) 会場：越谷保育専門学校 302教室
- (3) 参加委員：上記外部委員7名、学校側委員7名

### 3 委員会次第

開会

(1)開会

(2)校長挨拶

(3)委員長選出

(4)協議

ア 教育課程編成委員会の進め方の説明

イ 授業見学をとおしての授業内容等の工夫及び改善に向けて

ウ 新型コロナウイルス感染症対策の遠隔授業の実施について

エ その他

(5)その他 なし

閉会

### 4 第2回委員会議事要録

別紙のとおり

令和2年度越谷保育専門学校 第2回教育課程編成委員会議事要録

令和2年8月1日

- 1 委員の紹介 省略
- 2 校長挨拶 省略
- 3 議長選出 山崎校長
- 4 協議事項
  - (1) 教育課程編成委員会の進め方の説明
  - (2) 授業見学をとおしての授業内容等の工夫及び改善に向けて
  - (3) 新型コロナウイルス感染症対策の遠隔授業の実施について
- 5 外部委員からの提言と質問事項等
  - (1) 教育課程編成委員会の進め方の説明
  - (2) 授業見学をとおしての授業内容等の工夫及び改善に向けて  
(委員) 上級学校の授業を見ることは、新鮮な気持ちである。実習を伴う授業も多いため、学生はやりがいを感じられるのではないかと。  
(委員) どの授業も小グループや参加型の授業でとても良かった。授業の中でコミュニケーションを大事にしている内容であった。ロールプレイでは、子どもの気持ちをつかみ、保育者がどう答えて対応していくかが大事だと感じた。  
(委員) グループワークやロールプレイは、学生が堂々として行っていて意欲的であった。  
(委員) 保育者になった時のイメージをしながらワークに参加すると、実習でも役立つと思う。他の学生とかかわりながらロールプレイ等を行い、実践力も身に付くのではないかと。  
(委員) 音楽の弾き語りがしている様子を見学できれば良かった。  
(委員) 授業の様子について、配布資料が分かりにくかった。どの授業の資料か、もう少し分かりやすいと良い。  
(委員) 授業の動画等、学生の楽しそうな様子を映像でも観ることが出来るとなお良いと思う。
  - (3) 新型コロナウイルス感染症対策の遠隔授業の実施について  
(学校) 副校長より、上記について資料に基づき上記の説明があった。  
(委員) セーフティラインの中の「用のない者は速やかに下校すること」という表記がもう少し別の表現でも良いのではないかと。

- (委員)勤務している大学では、学生は分散登校をしている。半数の学生は対面授業、半数はオンラインで対応。  
ズームで授業を配信しながら行っているが、接続の問題が起きる等、なかなか難しい。また、コロナ感染を恐れて登校したくないという学生もいる。そのような学生に対しては、遠隔授業を認めている。
- (委員)園では、子どもが欠席すると「コロナなのではないか。」と声が挙がることもある。個人情報については、偏見が出ないように職員間で気を付けている。
- (委員)園では、今までは固形石鹼を使用していたが、泡石鹼に変えて対応している。
- (委員)園では、保護者の職場等でコロナ感染者が出た際は、検査が終わるまで子どもも出席停止としている。こまめな消毒を心掛け、留意しながら対応している。